

寒冷地仕様をメーカーオプションにて、ご用意しています。
 選択いただくと、以下の表のとおり、装備されます。
 なお、北海道地区の場合は寒冷地仕様は全車標準装備となります。

装備	説明	寒冷地仕様	標準仕様	ZX		GR SPORT		VX	AX	GX
				ディーゼル	ガソリン	ディーゼル	ガソリン	ガソリン		
冷却水 (LLC)	寒冷地では、エンジン内を循環している冷却水の濃度が低く凍ってしまうことが考えられるので、冷却水が凍らないように濃度を上げております。通常の濃度である、30%だと-15度ぐらいで凍結しますが、濃度を50%にすると凍結温度が下がり、約-35度ぐらいにならないと凍結しなくなります。	LLC 50%	LLC 30%	○	○	○	○	○	○	○
ウインドシールドデアイザー	雪だまりや凍結によりワイパーが動かなくなることを防止を目的にフロントガラスに熱線を配したものです。(下図1参照)	あり (タイマー付)	なし	○	○	○	○	○	○	○
ウインドシールドワイパー	ワイパーモーターが寒冷地用で強力になります。	寒冷地用 (モーター)	標準	○	○	○	○	○	○	○
カウルトップルーバー	カウルトップルーバー (フロントガラスとボンネットの間のパネル ワイパーの下に付いている樹脂の板) の真ん中寄りが格子状になっているが、その内側に寒冷地用で、樹脂製のメッシュのネットが付き、雪入りを防止します。外観上は、一見変わりません。(格子の中を覗き込めば見えます。)	寒冷地用	標準	○	○	○	○	○	○	○
リヤフォグラブ	霧・雪・雨などにより、視界が悪い時に車の存在を後続車に知らせるための赤色灯です。左右リヤランプに内蔵されます。(下図2参照)	あり	なし	○	○	○	○	○	○	○
カメラ洗浄機能 (パノラミックビューモニター、マルチテレインモニター用カメラ)	バックカメラに付着した汚れを落とすための、ウォッシャーが追加されます。(リヤウインドウォッシャーと連動して作動)	あり	なし	○	○	○	○	○	○	○
フロントヒーター	エンジン始動直後からエンジンが暖まるまでの間、通常のヒーターに加え、暖房を補助装置 (電気式補助ヒーター) です。エンジンの冷却水温が低いときの室内暖房に貢献します。即熱性があるため、短時間で暖房がききます。	PTCヒーターあり	PTCヒーターなし	○	○	○	○	○	○	○
バッテリー	バッテリーの容量を上げます。	デュアル (LN3)	シングル (LN4)	○	-*1	○	-*1	-*1	-*1	-*1
スターター	エンジンの始動性を向上するため スターターの容量を上げています。	2.7kW	2.0kW (ディーゼル) 1.7kW (ガソリン)	○	-*2	○	-*2	-*2	-*2	-*2

*1 ガソリン車はシングルが標準仕様です。寒冷地仕様を選択しても変更はありません。
 *2 ガソリン車は1.7kWが標準仕様です。寒冷地仕様を選択しても変更はありません。

<上記寒冷地仕様以外おすすめの装備>

装備	説明
ウィンターブレード *3	降雪時、通常のワイパーブレードではフレームに雪が付着し、凍りついてワイパーとしての機能が低下します。そこで、ブレード本体を特殊合成ゴムラバーで覆い、寒さによる固着を防ぎ、雪や雨を拭き取り、視界を保つようにします。

*3 ウィンターブレードは全車販売店装着オプションです。寒冷地仕様を選択しない場合でも、選択できます。

